

※暫定的なものであるため、今後訂正される場合があります。

○議長（中本隆志君） 以上をもちまして、6月定例会に提出されました案件は、ここに全て議了いたしました。

各位におかれましては、連日、格段の御精励を賜り、県政の当面する重要議案について、いずれも適切妥当な結論を得られましたことは、県民福祉の向上と県勢伸展のため、誠に御同慶に堪えません。

また、常任委員会及び議会運営委員会委員の選任等、議会構成上の案件につきましても、妥当な結論を得ることができました。さらに、次期一般選挙に向けた議員定数並びに選挙区について、昨年7月の特別委員会の設置以来、1年に及ぶ議論を積み重ね、一定の結論に達しましたことに対しまして、深く感謝を申し上げます。

さて、我が国の経済は、緩やかな回復が続いているとされており、連日のように日経平均株価の最高値が更新されています。その反面、中東情勢をはじめとした不安定な世界情勢の中で、石油由来製品等の供給不安、円安の影響などにより、幅広い品目において値上げの動きがあるなど、インフレへの懸念が高まる中、日銀において政策金利が31年ぶりに1%程度に引き上げられるなど、先行きへの不透明感は拭えていません。

本県におきましても、状況は同様であり、物価高等は県民生活や企業等の事業活動に影響を及ぼしており、その影響を的確に把握し、時期を逃さず機動的に対応していく必要があります。

ただいま可決した補正予算には、中東情勢等に起因する物価高の影響を受ける方々への支援などが盛り込まれており、県当局には、これらの支援が一日も早く県民の方々に届くよう、補正予算の早期執行に努めていただくようお願いいたします。

また、経済対策のほかにも、本県では、人口減少対策や社会資本の老朽化対策、急速に進展するデジタル化への対応など、様々な課題に直面しており、持続的な成長、発展に向け、的確に対策を講じていかなければなりません。

こうした中、今次定例会において、本県の最上位計画である「安心 誇り 挑戦 ひろしまビジョン」が、折り返しの時期を迎え、令和2年の計画策定のときからの社会情勢の変化なども反映させ、本県が直面する課題に、より適切に対応できるよう計画の見直しを行う議案が提出され、これを可決したところであります。

県当局におかれましては、ビジョンを着実に推進し、県民一人一人が、夢や希望に挑戦し、仕事と暮らしの充実を感じられる社会を実現していただきたいと思います。

二代表制の一翼を担う県議会といたしましても、活発な政策提言を行いながら、ビジョンの目指す社会の実現に向け、県当局と一体となって全力を尽くす所存であります。

終わりに、出水期を迎える中、台風に伴う豪雨などが本県を含め全国各地に被害をもたらしたほか、東北や関東地方では最大震度が6以上となる地震も発生しており、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げますとともに、災害はいつでもどこでも起こり得るということを前提として対策を行うことの大切さを痛感しています。また、自然災害が激甚化・頻発化する

令和8年6月30日 議長挨拶（速報版）

※暫定的なものであるため、今後訂正される場合があります。

中、先月から、気象庁においては、大雨、土砂災害などの災害ごとに住民の取るべき行動を分かりやすくすることで、早期避難につなげることを目的に新たな防災気象情報の運用も開始されています。

県当局には、県民の生命・財産を守るため、災害への備えに万全を期すとともに、引き続き、県土の強靱化や防災対策の強化に全力で取り組まれますよう切望する次第であります。

これをもちまして6月定例会を閉会いたします。